

京都大学ICTイノベーション2013 学内パネル展示 出展概要

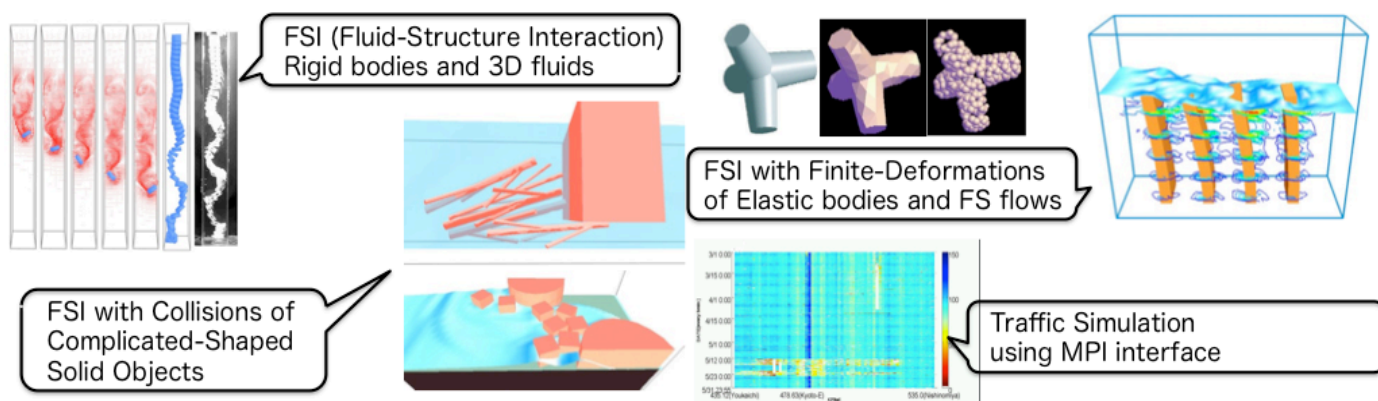
タイトル

流体・固体連成と交通流のシミュレーション並列化

A study of multi-phase fluid simulation, and traffic flow simulation using MPI

概要

我々の研究室では、並列処理に基づくハイパフォーマンスコンピューティングを利用して、各種の工学現象を計算機上でより精度高く再現する研究を進めています。高速計算によるシミュレーションは、複雑な状況における計算が比較的短時間で考慮出来るため、社会基盤を整備する前段階での活用が進んでいます。本発表では、流体力学計算あるいは交通流を対象として、並列データ処理した事例を紹介します。



Ushijima Lab. : www.compe.media.kyoto-u.ac.jp

URL <http://www.compe.media.kyoto-u.ac.jp/>

産業界への展開例・適用分野

流体計算で、コスト的に実検証が難しい事例を仮想的に模擬可能となります。情報化社会において、大量データを効率的で価値のある交通データへと処理・ユーザ還元する活用方法を例示可能です。

研究者

	氏名	専攻	研究室	役職・学年
展示担当者	山崎浩気	学術情報メディアセンター	メディアコンピューティング 研究分野	助教
	牛島省	学術情報メディアセンター	メディアコンピューティング 研究分野	教授